



講演会・事例検討会 2024

日時

2024年7月13日(土)
13:00～16:20 開場 12:30

第1部 講座 13:00～14:00

『発達障害や「グレーゾーン」等で悩んでいる子どもの理解と支援 ～障害の有無に関わらない支援と気づき～』

講師：丹羽登 関西学院大学 教育学部 教授

専門：特別支援教育、病気や障がいのある子どもの支援
障がいのある子どものICT活用、いじめや不登校への支援
経歴：小学校・養護学校(小学部・高等部)・教育委員会・文部科学省

第2部 事例検討会 14:20～16:20

事例検討会は、それぞれのキーワードに沿った8つのグループに分かれて行います。
各グループで事例について皆さんで意見を出し合い、
取り組み方を検討し学び合しましょう。

申込の際に裏面より、話し合いたいキーワードを**5つ**お選びください。

講師一覧：井出浩（人間福祉学部 非常勤講師）、小林史乃（子どもセンター 発達支援事業職員）
菅原伸康（教育学部 教授）、立花直樹（短期大学 准教授）、丹羽登（教育学部 教授）
松井学洋（教育学部 准教授）、米山直樹（文学部 教授）、和田薫（短期大学 非常勤講師）

50音順

※講師を指名しての申込はできません。ご了承ください

保育士、
幼稚園・
小学校教諭、
施設職員など
発達支援や教育
にたずさわる方

場所

関西学院
西宮聖和キャンパス
6号館

西宮市岡田山7-54

*詳しくは
「西宮聖和キャンパス交通アクセス」
で検索

対面実施

参加費

2,500円

申込み

下記QRコードからお申込みください
※申込はPeatixアカウント登録（無料）が必要です



第2部 事例検討会

事例検討会で話したい“キーワード”を**5つ**お選びください【第1～第5希望まで】
そのキーワードを基に、事例検討会のグループ分けをさせていただきます。

参加グループについては、7月初旬ごろ（予定）にお伝えします。

※多数ご希望の場合や7月以降のお申込みについては、ご希望に添えないこともございますので、ご了承ください

※お申込み後のキーワード変更は受け付けておりません。必ず事前にご確認ください

※講師は、関西学院の専任教員及び非常勤講師、職員が担当します

インクルーシブ実践の工夫、ともに育つ

家庭との協働

環境構成

コミュニケーション

自己肯定感

児童精神医学

児童福祉

身辺自立

セルフアドボカシースキル

知的・発達障害

強みを生かす支援、やる気と強み

手厚い指導と支援

敏感で繊細な子ども（**HSC**）の理解と支援

不登校、不登校傾向、いじめ

保育における発達支援

保護者支援・対応

問題行動

幼保小の連携

事例提供について

☐ お申込み後にこちらからメールにて事例検討用紙、提出方法の案内をお送りいたします。

事例を提供してくださる方は、**事前（7月5日迄）**に提出をお願いします。

☐ 当日事例検討を行う上で、ご提出いただいた事例を資料として配布します。事例検討会終了後に回収し、シュレッダーにて破棄いたします（原本は返却、データは削除いたします）。

申込時の注意点

- ☐ 必ず申込ページの詳細を最後までご確認ください。
- ☐ **1**申込みにつき、**1**名のみ参加となっております。
- ☐ 申込み後のチケットの変更及びキャンセル・返金はいたしません。

問合せ

関西学院 子どもセンター
発達支援事業 ういんぐ

メール k.g.wing-kouenkai@kwansei.ac.jp

ホームページ

